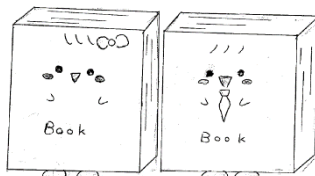


木次小

図書館だより



木次小図書館キャラクター
ブックちゃんとブックくん

令和4年7月20日
木次小学校図書館
学校司書 山崎 順子

うちどく

夏休みも家読を楽しみましょう！



木次小学校では、夏休みにも全校で家読に取り組みます。長い夏休みなので、無理をしないで、楽しく読めるといいですね。

低学年には、初めて見る文章を読むのは難しいことです。お家の人と一緒に読んだり、温かく見守ったりしてくださると楽しく取り組めるのではないのでしょうか。

中高学年は、長編にもチャレンジして、想像力豊かに本の世界を楽しんでみてください。長いお話はできれば30分以上まとまった時間読み続けるといいですね。

夏休み中は、小学校の図書館は閉館しますが、近くに木次図書館があるのでお家の人と一緒に本を借りに行ってみられるのもよいかと思います。

6月の家読の感想です。

おうちの人といっしょに本を
よんでうれしかったです。

1冊に時間をかけて内容を理解し
ながら読めたのでよかったです。

毎日15分読むという習慣がつい
てよかったです。

おうちの人から

一緒にぎゅーしながら読んだり、おも
しろい本をたくさん読んで幸せな時間
を過ごせてよかったです。

次回は一緒に読もうね。

タブレットを使うようになってから本を読
むことが少なくなっていたので、家読期間
はたくさん読めてよかったです。

図書館情報

たくさんの方が3冊貸し出し券をもらいました。
おすすめリストの本を各学年指定の冊数を読むと
3冊貸し出し券がもらえます。

(1年生は9月から実施)

さらに、全て読んで
「完読賞」をもらっ
た人は全校で12人
です。



図書委員による読み語り



5月30日から6月10日まで昼休みに図書委員のみなさんが1・2年生に紙芝居の読み語りをしました。委員の人たちも最初はたどたどしかったです。が、読むところを分担するなどして上手に読むことができました。1・2年生もとても楽しんでいました。また、こういう機会があればいいなと感じました。



しおりコンテストがありました



6月20日から30日まで「しおりコンテスト」が図書委員のみなさんにより開催されました。自分の読んだ本の中から気に入りの本のしおりを描きます。31作品が集まり、投票の結果最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞が決まりました。どの作品も気に入った本への思い入れが強く感じられるしおりでした。

司書おすすめの本です



おおきな木

シェル・シルヴァスタイン 作

少年のことがだいすきな木。だいすきな少年のために与え続けるリンゴの木。実を枝を、幹を。木はいつも語っている「しあわせにおなりなさい」と。



ねこの小児科医 ローベルト

木地 雅映子 作

よなかにぐあいが悪くなった子どものところに来てくれるおしやさん。それがローベルト先生です。こんやはどんな家に行くのでしょうか。



木かげの秘密

浅野 竜 作

6年2組で飼っている金魚が病気になった。「これはお前たち生き物係のせいだ」と言われて...中井くんは金魚をすてに教室を出ていった。これが事件の始まりだった。



図書館の入り口には季節や行事に合わせた様々なテーマの本を紹介しています。興味をもってじっくり見てくれている人もたくさんいます。借りる本を選ぶ時の参考になればいいなと思っています。また、少しずつですが新しい本も入ってきています。ぜひ、図書館にきて読書の楽しさを感じてほしいなと思います。